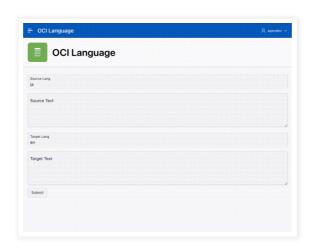
日日是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2023年2月27日月曜日

OCI Languageサービスを使用して翻訳を行う

オラクルのOCI Languageに無料枠があったので、APEXでOCI Languageの翻訳サービスを呼び出すアプリケーションを作ってみました。



OCIでのAPIユーザーの作成手順およびAPEXでのWeb資格証明の作成手順については、以前に書いた記事を参考にしています。

APEXからOCIオブジェクト・ストレージを操作する(1) - APIユーザーの作成 APEXからOCIオブジェクト・ストレージを操作する(4) - Web資格証明の作成

上記の手順に追加して、APIキーを持つユーザーにOCI Languageサービスの呼び出しを許可するため、ポリシーを作成します。

APIユーザーが含まれている**グループ**が**APEXObjectManagers**である場合、**ポリシー・ステートメント**は以下になります。

allow group APEXObjectManagers to use ai-service-language-family in tenancy



APEX側の作業として、**アプリケーション作成ウィザード**を起動し、空のアプリケーションを作成します。

作成したアプリケーションの**ホーム・ページ**を**ページ・デザイナ**で開き、**ページ・アイテム**と**ボタン**を作成します。

翻訳する文字列の言語を指定するページ・アイテムP1_SOURCE_LANGを作成します。**タイプ**はテキスト・フィールド、ラベルはSource Langとします。ISO 639-1のコードを指定します。**タイプ**を**選択リスト**にすると、指定が容易になるでしょう。



翻訳する文字列を指定するページ・アイテムP1_SOURCE_TEXTを作成します。**タイプ**はテキスト領域、ラベルはSource Textとします。



同様に翻訳先の言語を指定するページ・アイテムP1_TARGET_LANGを作成します。



翻訳結果を保持するページ・アイテムP1_TARGET_TEXTを作成します。



最後に送信ボタンを作成します。

識別のボタン名はSUBMIT、ラベルはSubmit、動作のアクションはデフォルトのページの送信のままとします。



左ペインでプロセス・ビューを開き、ボタンSUBMITを押した時に実行するプロセスTranslateを作成します。

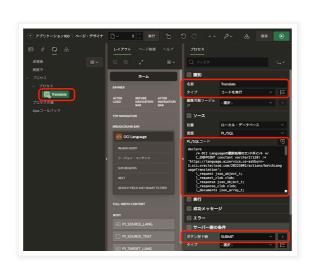
ソースのPL/SQLコードとして以下を記述します。

```
declare
    /* OCI Languageの翻訳処理のエンドポイント */
    C_ENDPOINT constant varchar2(120) := 'https://language.aiservice.us-ashburn-1.oci.oracleclo
    l_request json_object_t;
    l_request_clob clob;
    l_response json_object_t;
    l_response_clob clob;
    l_documents json_array_t;
    l_document json_object_t;

begin
    /* 翻訳を依頼するメッセージを作成する。*/
```

```
l_request := json_object_t();
    l_document := json_object_t();
    l_document.put('key', '1');
    l_document.put('text', :P1_SOURCE_TEXT);
    l_document.put('languageCode',:P1_SOURCE_LANG);
    l_documents := json_array_t();
    l_documents.append(l_document);
    l_request.put('documents', l_documents);
    l_request.put('targetLanguageCode',:P1_TARGET_LANG);
    l_request_clob := l_request.to_clob();
    /* 翻訳リクエストの発行 */
    apex_web_service.clear_request_headers();
    apex_web_service.set_request_headers('Content-Type','application/json');
    l_response_clob := apex_web_service.make_rest_request(
       p_url => C_ENDPOINT
        ,p_http_method => 'POST'
        ,p_body => l_request_clob
        ,p_credential_static_id => 'OCI_API_ACCESS'
    );
    /* 応答のすべてをJSON形式で確認する。 */
    -- :P1_TARGET_TEXT := l_response_clob;
    /* 翻訳された文章だけを確認する。 */
    l_response := json_object_t(l_response_clob);
    l_documents := l_response.get_array('documents');
    /* 送信したkeyは1だけなので、翻訳された文章も1つだけ */
    l_document := json_object_t(l_documents.get(0));
    :P1_TARGET_TEXT := l_document.get_string('translatedText');
end;
oci-language-translate.sql hosted with ♥ by GitHub
                                                                                      view raw
```

サーバー側の条件のボタン押下時にSUBMITを選択します。



以上でアプリケーションは完成です。実行すると記事の先頭のGIF動画のように動作します。

今回作成したAPEXアプリケーションのエクスポートを以下に置きました。

https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/oci-language-translate.zip

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: <u>14:52</u>

共有

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。 こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.